

2020,12, 23(水)  
各教室にて

部 活 動 集 会  
～冬期休業を迎えるにあたり～

(1)部活動を通しての人づくりを目指す活動

- ・校則厳守が大原則（服装・登下校マナー・スマホの使用など）
  - ※制服の着こなし（部活動での登下校は制服です。遠征時は除く）
  - ※登下校時のマナー・ルールの遵守（徒歩、自転車、公共交通機関など）
  - ※とくに自転車については、路面凍結、無灯火、並走、高速走行等に注意を
  - ※ながらスマホ厳禁
- ・家族・地域・友人・先生等に支えられての活動であることの意識(愛される存在に)
- ・礼儀・挨拶・気配り・気付き等を意識し、実行し、内面の成長に繋がるように
- ・部活動での行動が、学習面・家庭生活・学校行事・学級活動等に繋がるように
- ・精神的・体力的・技術的な強化と、仲間意識・集中力等の向上に繋がるように
- ・「登美ヶ丘・国際高校の生徒」「部活動の一員」であることの自覚と責任ある行動など

※自校に限らず、他校や遠征先においても注意を

(2)安全・安心な部活動

- ・安全面の確保(健康面・環境面等)
  - ※ケガ等の予防・対処
- ・練習時間、学習時間のバランスの確保
  - ※計画性のある生活を
- ・部室、活動場所の管理・整理整頓・清掃等
- ・貴重品や部費等の管理など

(3)信頼関係で繋がる部活動

- ・部活動の方向付け(目的・目標の設定、目指す方向性、身につけたいもの等)
- ・部全体のまとまり(お互い目配りと気配りの行き届いた関係により、成長に繋げる)
- ・部員一人一人のつながり(個々の表情、姿勢等を観察し、助け合い、成長に気付く)
- ・家庭とのつながりを通して、自らの成長に繋げる(家庭の助けなしに成り立たない)
- ・顧問の先生と部員の話し合いや繋がり(意義共有、練習時間・内容、休日の設定等)など

(4)その他

- ・トイレ清掃（校舎内・体育館・外）をクラブ間で交代制で行うなど協力を
- ・ケガ等の対応（早急に連絡・連携を）
- ・正門の開閉は顧問の先生が行う（絶対、門を飛び越えたりしない）
- ・部室の鍵の貸出・返却も確実にいき、顧問が確認をする
- ・保健室横のトイレも使用頻度が高いので、分担してこまめに清掃を

※コロナ感染防止対策として、

- ・マスク着用（室内や登下校時はとくに注意）、手洗い励行
- ・引き続き三密を避ける
- ・食事時は、対面を避け、静かにとる
- ・物品の貸借は避ける（タオル、カイロも）
- ・校内外問わず無観客の活動とする（保護者の観戦等は控えていただく）